ロボットプログラミング



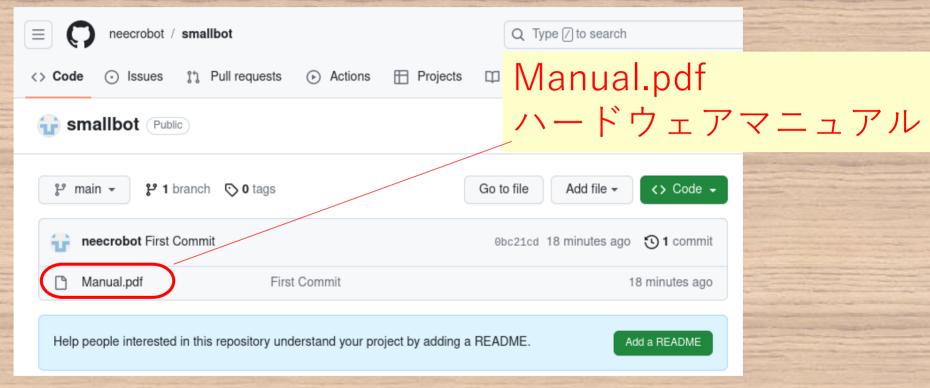
SmallBotを動かそう

SmallBotについて



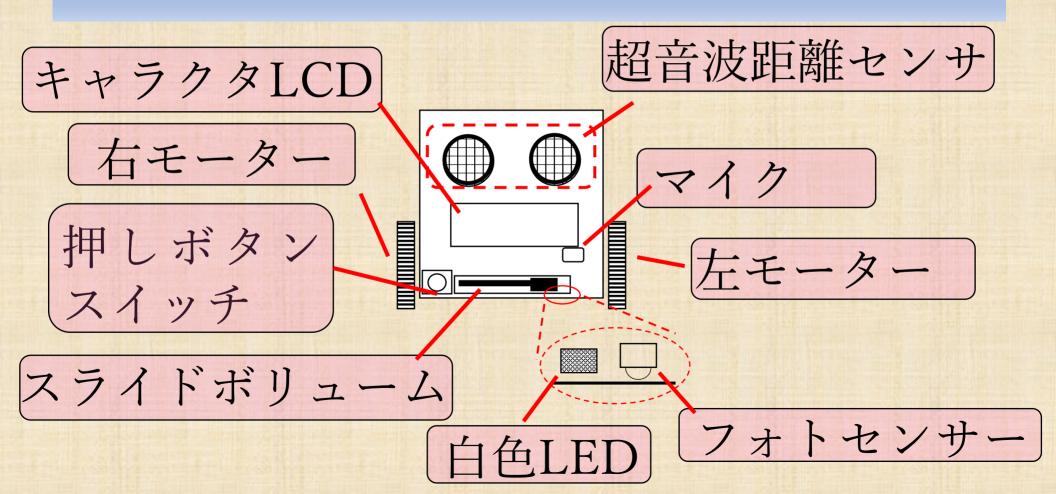


マニュアルやプログラム類は githubに置いてあります

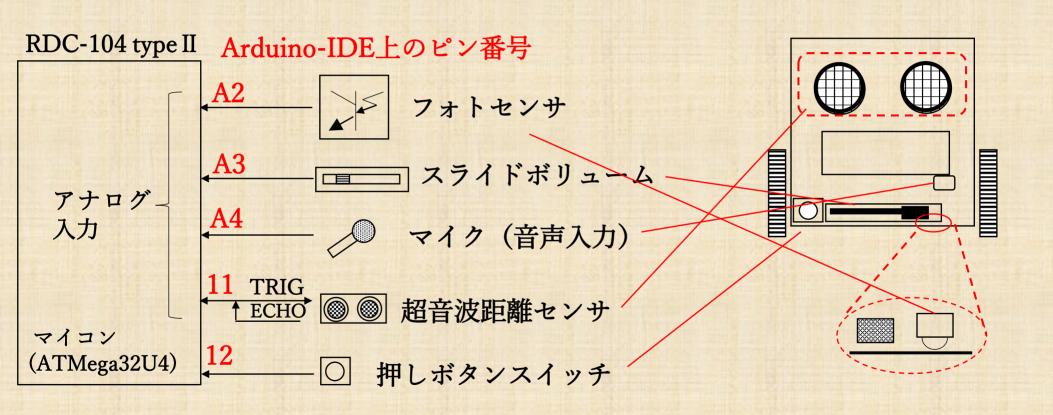


https://github.com/neecrobot/smallbot

SmallBotの主要部品配置



入力信号の接続(参考)



出力信号の接続(参考)

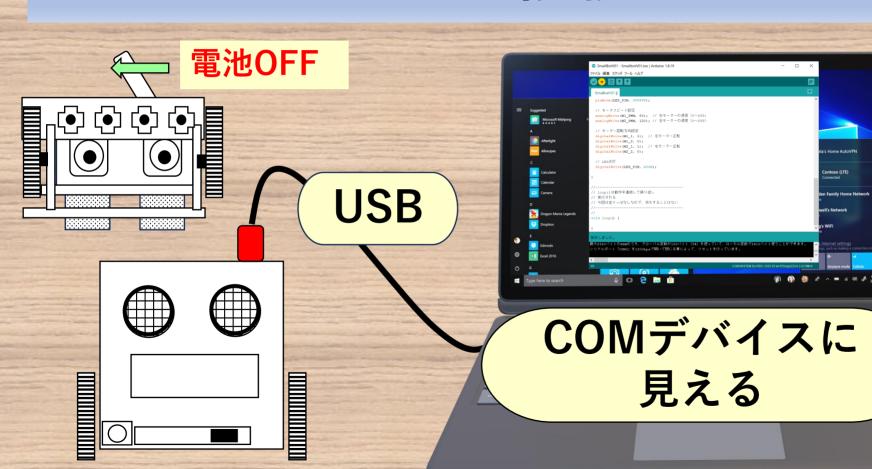
RDC-104 type II Arduino-IDE上のピン番号 白色LED LED 回転方向/停止{回転数(PWM) 回転方向/停止 回転数 (PWM)

書き込んで動かすまでの手順





PCと接続



USB電源で動いてしまう時



赤か黄色のどちらかを抜く



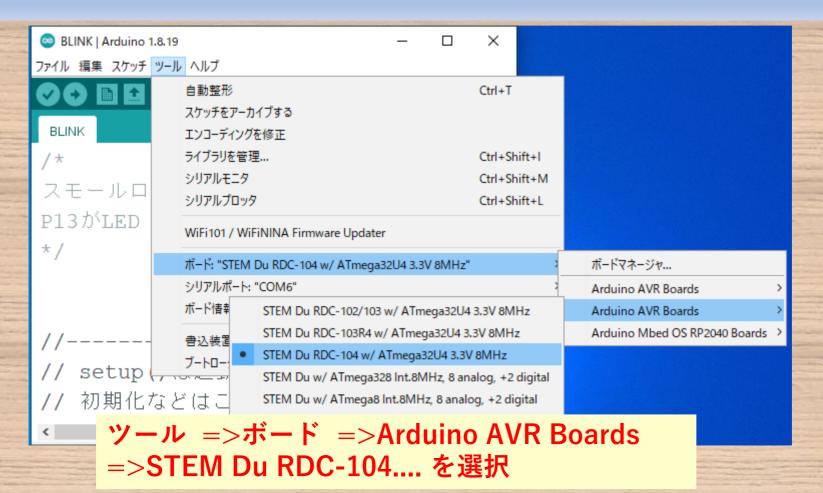


Arduino IDEの起動



```
SmallBotV01 - SmallbotV01.ino | Arduino 1.8.19
                                                                               ファイル 編集 スケッチ ツール ヘルプ
  SmallbotV01 §
  pinMode (LED PIN, OUTPUT);
  // モータスピード設定
  analogWrite(M1 PWM, 80); // 右モーターの速度 (0~255)
  analogWrite(M2 PWM, 120); // 左モーターの速度(0~255)
  // モーター回転方向設定
  digitalWrite(M1 1, 1); // 右モーター正転
  digitalWrite(M1 2, 0);
  digitalWrite(M2 1, 1); // 右モーター正転
  digitalWrite(M2 2, 0);
  // LED点灯
  digitalWrite(LED PIN, HIGH);
// loop()は動作中連続して繰り返し
// 実行される
// 今回は走りっぱなしなので、何もすることはない
void loop() {
最大2560パイトのRAMのうち、グローバル変数が150バイト(5%)を使っていて、ローカル変数で2410パイト使うことができます。
シリアルポート「coM3」を1200bpsで開いて閉じる事によって、リセットを行っています。
                                                       COM3@STEM Du RDC-102/103 w/ ATmega32U4 3.3V 8MHz
```

ターゲットの選択



COM(シリアル)ポートの選択

ツール ヘルフ

自動整形

スケッチをアーカイブする

エンコーディングを修正

ライブラリを管理...

シリアルモニタ

シリアルブロッタ

WiFi101 / WiFiNINA Firmware Updater

ボード: "STEM Du RDC-102/103 w/ ATm シリアルポート: "COM3 (STEM Du RDC-10 COM(シリアル) ポートの番号はPC 環境によって異なる

ツール

=>シリアルポート

=>STEM Du RDC-102/103 w/······

シリアルボート

COM1

COM3 (STEM Du RDC-102/103 w/ ATmega32U4 3.3V 8MHz)

プログラムの記述

```
sketch oct10a | Arduino 1.8.19
ファイル 編集 スケッチ ツール ヘルプ
  sketch oct10a
void setup() {
  // put your setup code here, to run once:
void loop() {
  // put your main code here, to run repeatedly:
   C/C++言語で記述
             COM3@STEM Du RDC-102/103 w/ ATmega32U4 3.3V 8MHz
```

```
void setup() {
起動時最初に
一回だけ実行される
void loop() {
繰り返し実行される
```

とりあえずLED点滅

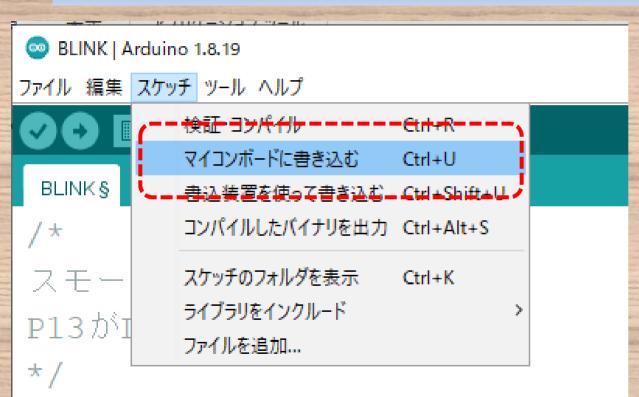
```
BLINK | Arduino 1.8.19
ファイル 編集 スケッチ ツール ヘルブ
スモールロボットLED点滅
// setup()は起動時最初に一回だけ実行される
// 初期化などはここで行う
void setup() {
 // LEDのピン
 pinMode (13, OUTPUT);
最大2093056バイトのフラッシュメモリのうち、スケッチが52308バイト(2%)
最大262144バイトのRAMのうち、グローバル変数が10224バイト(3%)を使って
```

"//"以下はコメント (入力不要)

```
void setup() {
pinMode(13, OUTPUT);
void loop() {
digitalWrite(13,1); // ON
delay(500); // 500msウェイト
digitalWrite(13,1); // OFF
delay(500); // 500msウェイト
```

プログラム本体はすべて半角文字(スペースも半角!)

ビルド&書き込み&実行



接続したSmallBotに 書き込みを行う

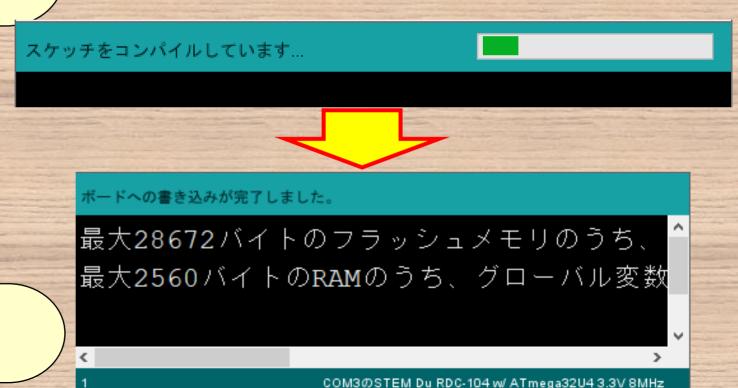
ビルドも自動的に行 われる

書き込み実行

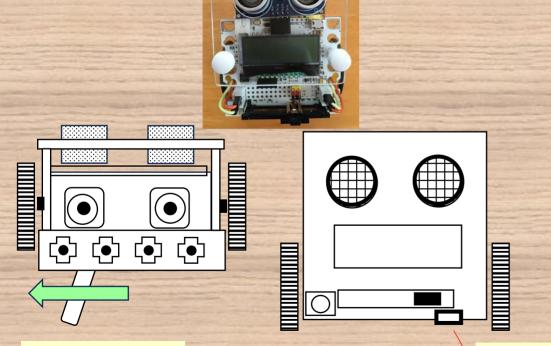
ビルド中



書込完了



電池から電源を供給



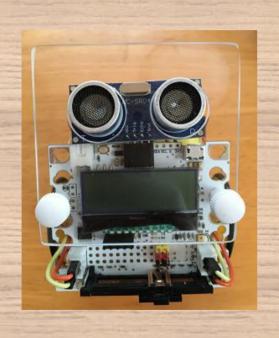
基板上のLEDが1秒周期 で点滅する

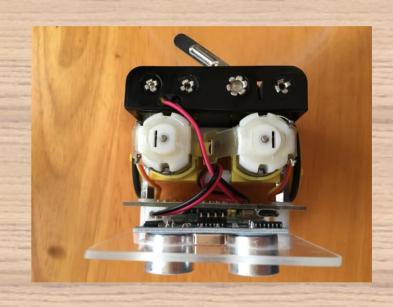
点滅の周期などを書き 換えて動作を確認して みよう

白色LEDが点滅

電池ON

モーターを動かそう





最初のロボットプログラム(V00.ino)

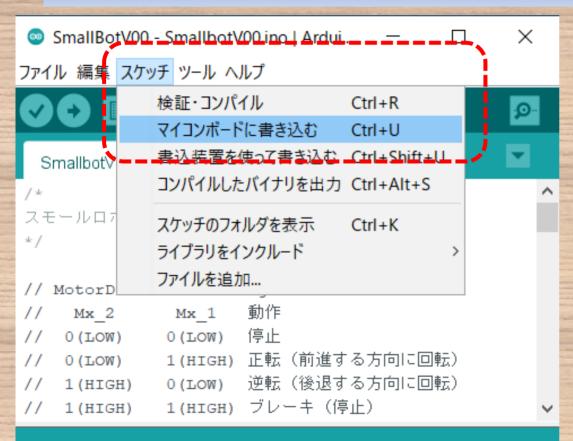
(setup()のみ記述)

```
void setup() {
 // モータ関係の出力ピン
 pinMode(4, OUTPUT);
 pinMode(9, OUTPUT);
 pinMode(6, OUTPUT);
 pinMode(7, OUTPUT);
 pinMode(8, OUTPUT);
 pinMode(5, OUTPUT);
 // デジタル出力ピン(LED)
 pinMode(13, OUTPUT);
```

```
// 右モーターの速度(0~255)
 analogWrite(6, 80);
// 左モーターの速度(0~255)
analogWrite(5, 120); 速度 80
// 右モーター正転 `
 digitalWrite(4, 1); 速度 120
 digitalWrite(9, 0);
// 右モーター正転
 digitalWrite(7, 1);
 digitalWrite(8, 0);
```

プログラム本体はすべて半角文字(スペースも半角!)

ビルド&書き込み&実行



接続したSmallBotに書き込みを行う

ビルドも自動的に行われる

書き込み実行

ビルド中



書込完了

ケッチをコンパイルしています...

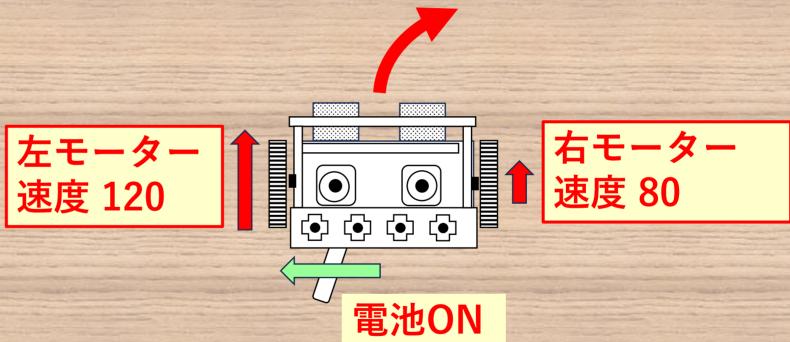
"C:\\SmallBot\\arduino-1.8.19-windows\\arduino-1.8. \\
"C:\\SmallBot\\arduino-1.8.19-windows\\arduino-1.8.

マイコンボードに書き込んでいます...

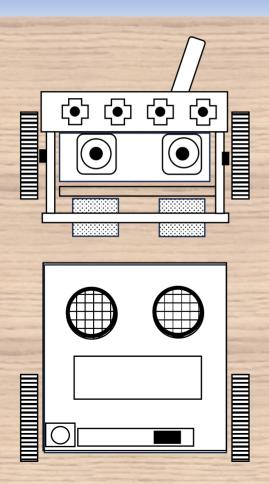
最大28672バイトのフラッシュメモリのうち、スケッチが4882バイ ∧ 最大2560バイトのRAMのうち、グローバル変数が150バイト(5♣) リアルポート「com3」を1200bpsで開いて閉じる事によって、リ<mark>▽</mark>

時計回りに回転する





練習



プログラムを書き換えて いろいろな動きをさせてみよう

モーターを逆回転等させてみよう

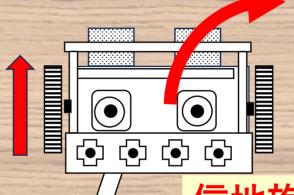
(00:停止 11: ブレーキ)

```
// 右モーターの速度(0~255)
void setup() {
                             analogWrite(6, 80);
 // モータ関係の出力ピン
                            // 左モーターの速度(0~255)
 pinMode(4, OUTPUT);
                             analogWrite(5, 120);
 pinMode(9, OUTPUT);
                            // 右モーター逆転
 pinMode(6, OUTPUT);
                             digitalWrite(4, 0);
 pinMode(7, OUTPUT);
                             digitalWrite(9, 1);
 pinMode(8, OUTPUT);
                            // 右モーター逆転
 pinMode(5, OUTPUT);
                             digitalWrite(7, 0);
 // デジタル出力ピン(LED)
                             digitalWrite(8, 1);
 pinMode(13, OUTPUT);
```

プログラム本体はすべて半角文字(スペースも半角!)

旋回

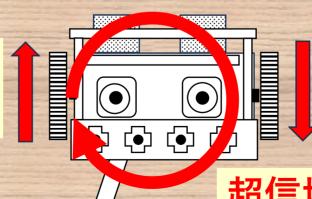
左モーター 速度 120



右モーター 速度 0

信地旋回

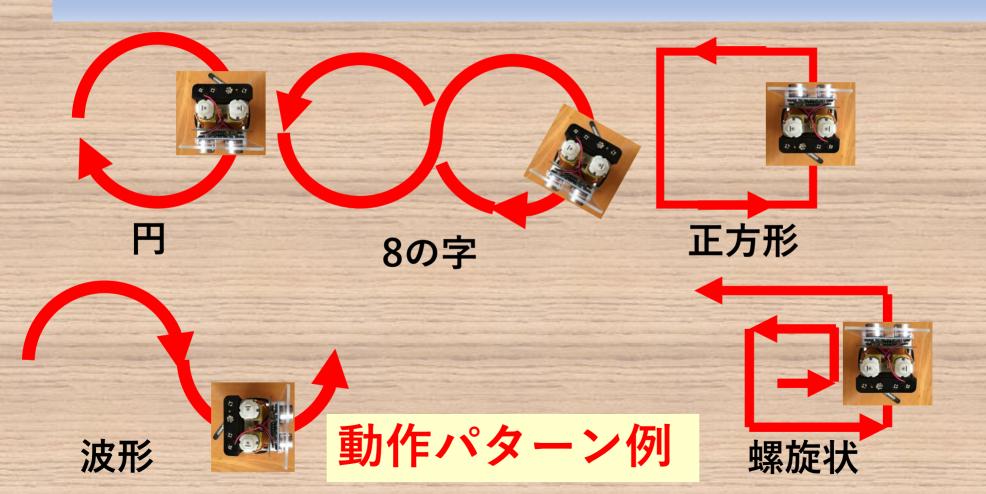
左モーター 速度 120



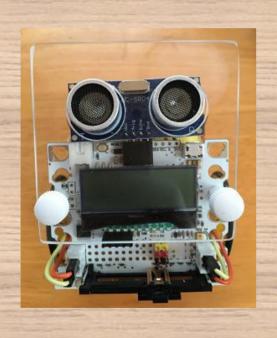
右モーター 速度 120

超信地旋回

いろいろな動きをさせてみよう



プログラム(ライブラリ)について





ライブラリ関数の呼び出し

```
void setup() {
// モータ関係の出力ピン
 pinMode(4, OUTPUT);
 pinMode(9, OUTPUT);
 pinMode(6, OUTPUT);
 pinMode(7, OUTPUT);
 pinMode(8, OUTPUT);
 pinMode(5, OUTPUT);
// デジタル出力ピン(LED)
 pinMode(13, OUTPUT);
```

```
// 右モーターの速度(0~255)
 analogWrite(6, 80);
// 左モーターの速度(0~255)
 analogWrite(5, 120);
// 右モーター正転
 digitalWrite(4, 1);
 digitalWrite(9, 0);
// 右モーター正転
 digitalWrite(7, 1);
 digitalWrite(8, 0);
```

ライブラリ関数などの説明

SmallBotV01 - SmallbotV01.ino | Arduino 1.8.19 ファイル 編集 スケッチ ツール ヘルプ 初心者向けガイド このソフトの使い方について トラブルシューティング SmallbotV01 § リファレンス pinMode (LED PIN, リファレンスで検索 Ctrl+Shift+F // モータスピード設定 よくある質問 analogWrite(M1 PW1 Arduino.ccウェブサイトを開く analogWrite(M2 PW1 Arduinoについて... // モーター回転方向設定

https://www.arduino.cc/reference/en/ が開く

日本語の説明ページ例

continue

http://www.musashinodenpa.com/arduino/

ref/index.php など

[arduino リファレンス] で検索してみると良い

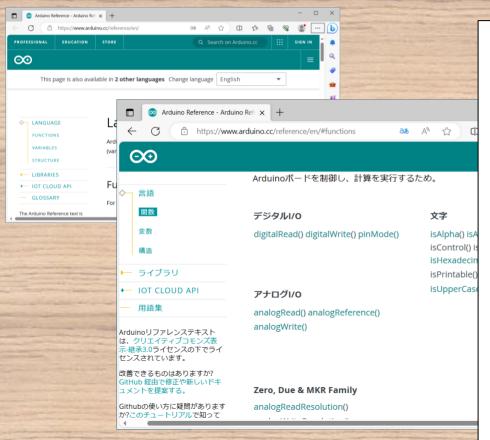
※:公式なものではない(間違っている可能性も)



256バイトです。

ତ ଧ ≡

翻訳機能を活用しても良い



デジタルI/O

digitalRead() digitalWrite() pinMode()

翻訳ミスがあるかもしれないので 原文(英語)も確認しておこう

アナログ1/0

analogRead() analogReference()
analogWrite()

ライブラリ: まずはここから

pinMode(pin,mode); ピン(端子)のモード設定

digitalWrite(pin, value); デジタルピンの出力設定

digitalRead(pin); デジタルピンの読込み analogWrite(pin, value); アナログピンの出力設定 analogRead(pin); アナログルピンの読込み delay(ms); 指定した時間ウェイト (1/1000秒:ミリ秒単位)

pulseln(pin, value); パルス幅計測(μ秒単位) **delayMicroseconds(us)**; 指定した時間ウェイト(μ 秒単位)

pinMode(pin, mode); ピン(端子)のモード設定

pin:ピン(端子)番号

mode:動作モード

- INPUT

入力

· OUTPUT 出力

- INPUT_PULLUP 入力(無接続時にはHIGH)

```
記述例:
pinMode(4, OUTPUT);
pinMode(11, INPUT);
pinMode(12, INPUT_PULLUP);
```

pinMode()で設定しないとき (デフォルト)は INPUTになっている

digitalWrite(pin, value); デジタルデータ(HIGH/LOW)出力

- pin:ピン(端子)番号
- value: 出力值
 - 0または1

pinMode(xxx,OUTPUT); で出力設定したピン(端子)の状態設定

0: LOW 電圧が低い(0V) 状態 1: HIGH 電圧が高い(3.3V) 状態

```
// 右モーター正転
digitalWrite(4, 1);
digitalWrite(9, 0);
delay(1000);
// 右モーター逆転
digitalWrite(4, 0);
digitalWrite(9, 1);
// LED点灯
digitalWrite(13, 1);
```

digitalRead(pin); デジタルデータ(HIGH/LOW)入力

• pin: ピン(端子)番号

pinMode(xxx,INPUT); で出力設定したピン(端子)の状 態読込み

0: LOW 電圧が低い(0V) 状態

1: HIGH 電圧が高い(3.3V) 状態

```
例:
int swval;
swval=digitalRead(12);
if (swval == 0) {
 digitalWrite(13, 1);
} else {
 digitalWrite(13, 0);
```

analogWrite(pin, value); PWM(パルス幅変調)出力

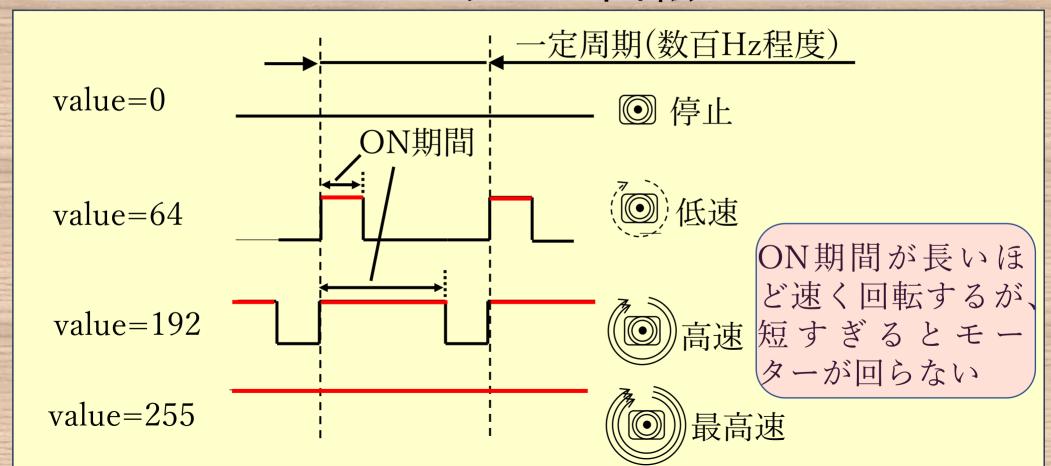
• pin: ピン(端子)番号

• value: 出力パルス幅

設定値: 0~255

pinMode(xxx,INPUT); で出力設定したピン(端子)の 1 (HIGH)パルス幅比率を256 段階で設定 例: pinMode(6, OUTPUT); // 出力幅のHigh比率は120/255 analogWrite(6, 120);

analogWrite()による出力変化と モーターの回転



analogRead(pin); ピン(端子)の電圧を読み込み

• pin: ピン(端子)番号

pinMode(xxx,INPUT); で出力設定したピンの電圧 (0~3.3V)を デジタル値で返す 戻り値の範囲は0~1023 端子電圧=3.3÷1024×戻り値

```
例:
sliderValue = analogRead(A3);
if (analogRead(A2) > 200) {
• • • •
}
```

スライダの位置や、光センサ(フォトセンサ)による 明るさの判断などに利用している

delay(ms); 1m秒単位でウェイト(動作停止)

・ms: ウェイトする時間 (単位はm秒)

例: digitalWrite(13,1); // LED ON delay(500); // 500msウェイト digitalWrite(13,0); // LED OFF delay(500); // 500msウェイト

pulseIn(pin, value, (Timeout)); パルス幅計測(μ秒単位)

- pin: ピン(端子)番号
- ・value: 1 (HIGH)または 0 (LOW)
- Timeout:タイムアウトµ秒単位で指定(省略可)
- value
 - 1: 入力が0から1になった 後、0に戻るまでの時間
 - 0: 入力が1から0になった 後、1に戻るまでの時間

例: pinMode(11, INPUT); duration=pulseIn(11, HIGH);

delayMicroseconds(us); 指定した時間ウェイト(µ秒単位)

• us: ウェイトする時間 例: (µ秒単位) // 2_k

```
// 2µ秒ウェイト
delayMicroseconds(2);
// 1000µ秒(=1m秒)
// ウェイト
delayMicroseconds(1000);
```